

令和6年 第6回別海町教育委員会 会議録

- 1 開催日時 令和6年7月22日(月)
10時00分から10時30分まで
- 2 開催場所 別海町役場4階第2委員会室
- 3 出席者 (5名)
- | | |
|------|-------|
| 教育長 | 相澤 要 |
| 教育委員 | 河原 宣孝 |
| 教育委員 | 鈴木 桃子 |
| 教育委員 | 森野 志保 |
| 教育委員 | 石川 貴工 |
- 4 出席職員 (18名)
- | | |
|------------|--------|
| 教育部長 | 宮本 栄一 |
| 指導主幹 | 稲村 和典 |
| 指導主幹 | 野口 泰秀 |
| 指導参事 | 瀬川 航平 |
| 学務・スポーツ課長 | 齋藤 陽 |
| 学務・スポーツ課主幹 | 立澤 雅彦 |
| 学務・スポーツ課主幹 | 高津 寛人 |
| 学務・スポーツ課主査 | 武田 文吉 |
| 学校教育課長 | 池田 卓也 |
| 学校教育課主査 | 高橋 美香 |
| 学校教育課主査 | 戸野 晶雄 |
| 生涯学習課長 | 木戸口 誠 |
| 生涯学習課主幹 | 恒川 敦史 |
| 生涯学習センター長 | 福原 義人 |
| 給食センター主幹 | 平下 奈津子 |
| 西公民館長 | 小村 茂 |
| 東公民館長 | 大坂 恒夫 |
| 図書館長 | 堺 啓 |

5 議事日程 議案第1号 別海町教育事務執行の点検評価等に関する事業実績報告書の提出について

議案第2号 別海町青少年問題協議会委員の任命について

教育長
(相澤要君)

－【開 会】－

ただいまから、令和6年第6回の別海町教育委員会議を開会いたします。

本日の出席者は5名です。

別海町教育委員会会議規則第5条の定足数に達しておりますので、会議の成立を宣言いたします。

開会にあたり、私から一言ご挨拶申し上げます。

今月は学校訪問や、先週札幌で行われた教育委員研修会への参加をいただきました。

今日はお疲れのところお集まりいただき、ありがとうございます。

さて、学校訪問は短い時間ではありましたが、各幼稚園、学校の子どもの様子や雰囲気を感じとっていただけたのではないのでしょうか。

私事で恐縮ですが、4日間の学校訪問で一番印象に残っていることは上西春別小学校で一緒に給食を食べた一年生の女の子に色々質問されたのですが、夢はなんですかと聞かれました。

そして、それに答えられなかったのが印象に残っています。

忘れかけていた大事なことを気づかせてもらったような気がしました。

7月10日、みなくるを会場に行われた、少年の主張根室地区大会では、上春別中学校3年の河本さくらさんが最優秀賞に輝き、9月に札幌で行われる全道大会への出場権を得ました。

雑草にも一つ一つ名前があるように、人に対しても先入観を持たず、互いの個性を認め合いたい、という論旨でした。

他にも努力の大切さや街づくり、LGBTなど、自分の未来とふるさとの未来につながる中学生の発表を聴いて、頼もしく感じて帰ってきました。

29日に行われるビブリオバトルにも、時間がございましたら参観していただければと思います。

それでは、本日の日程に入ります。

本日は、議案が2件ございます。

よろしくお願いいたします。

－【前回会議録の承認】－

教育長
(相澤要君)

それでは日程第2前回会議録の承認に入ります。

令和6年第5回の会議録につきまして、事前に委員の皆様には事務局から送付しておりますので、訂正御意見等がありましたら発言をお願いしたいと思います。

何かありませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長
(相澤要君)

なければ承認することとしてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

教育長
(相澤要君)

それでは、第5回の会議録について承認することといたします。

－【報 告】－

教育長
(相澤要君)

日程第3報告に入ります。

6月14日に開催をいたしました第5回教育委員会議から本日までの行事や実施事業等について事務局報告をお願いいたします。

教育部長
(宮本栄一君)

それでは、6月14日開催の第5回教育委員会議以降、本日までの主な行事や実施事業等について配布の資料により御報告いたします。

6月16日、別海町陸上フェスティバルが開催され、教育長と関係職員が対応しています。

6月17日、学校経営指導訪問が行われ、教育長と関係職員が対応しております。

同日、第3回全員協議会が開催され、教育長と関係職員が対応しております。

同日、第1回スポーツ推進委員会議が開催され、教育長及び関係職員が出席しております。

6月19日、スポーツ選手後援会総会が開催され、教育長及び関係職員が対応しております。

6月20日から27日まで、第2回別海町議会定例会が開催され、教育長及び関係職員が対応しております。

6月26日、保幼小交流会が開催され、教育長及び関係職員が出席しております。

6月26日、別海中央学校区コミュニティ・スクール学校運営協議会が開催され、教育長及び関係職員が出席しております。

6月28日、第4回定例校長会議が開催され、教育長及び関係職員が対応しております。

7月1日、3日、9日、11日に教育委員学校訪問を行われ、教育長と教育委員及び関係職員が各学校を訪問しております。

7月4日、令和6年度第2回根室管内市町教育委員会教育長会議と、令和6年度根室管内公立小中学校教職員人事推進会議が開催され、教育長が出席しております。

7月5日、別海陸上少年団が全道大会出場報告のため表敬訪問し教育長及び関係職員が対応しております。

7月8日、定例教頭会議が開催され、教育長及び関係職員が対応しております。

7月10日から12日まで、秋田県大館市視察研修会が行われ、町内教職員及び関係職員が研修を行っております。

7月10日、根室地区少年の主張大会が開催され、教育長及び関係職員が対応しております。

同日、別海サッカー少年団が全道大会U-10、U-12の出場報告のため表敬訪問し、教育長及び関係職員が対応しております。

7月16日、別海ジュニアイーグルスが全道大会出場報告のため表敬訪問し、教育長及び関係職員が対応しております。

7月17日から19日まで、第59回北海道市町教育委員研修会が開催され、教育長、教育委員、関係職員が参加しております。

本日、第6回教育委員会議の開催となっております。

以上です。

－【議 事】－

教育長
(相澤要君)

これから日程第4議事に入ります。

はじめに、議案第1号別海町教育事務執行の点検評価等に関する事業実績報告書の提出についてを議題といたします。

事務局順次説明をお願いします。

学務・スポーツ課主幹
(高津寛人君)

議案第1号について説明いたします。

議案書1ページをお開きください。

議案第1号別海町教育事務執行の点検評価等に関する事業実績報告書の提出について、別海町教育事務執行の点検評価等に関する規程第3条第3項の規定により、別紙のとおり点検評価委員に提出する。

本議案は、別冊でお渡ししている令和6年度別海町教育事務執行の点検評価等に関する事業実績報告書について、6月14日開催の第5回教育委員会議で決定した点検評価委員に提出するものです。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項で、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならないと定められてい

ます。

また、同条第2項では、教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされています。

今後は、点検評価委員の棚橋昌博氏、下地哲氏に点検評価を行っていただき、その後作成する評価報告書を議会に提出するとともに、公表する予定です。

次に、別冊の令和6年度別海町教育事務執行の点検評価等に関する事業実績報告書をご覧ください。

この後は、各担当から続けて概要等を説明させていただきます。

まずは私の方から、学務・スポーツ課総務担当分について説明させていただきます。

資料の学務・スポーツ課総務の1ページをお開きください。

1ページは北海道別海高等学校教育支援事業になります。

令和5年度も引き続き通学費助成、寄宿施設の助成、新1年生を対象としたタブレット購入助成などを実施しており、評価はAとしています。

2ページをお開きください。

2ページは教師用指導書等購入事業となっており、令和5年度は小学校教師用指導書を購入しております。

3ページをご覧ください。

小中学校記念事業について、令和5年度は上西春別中学校統合50周年記念事業に対する補助を行っております。

学務・スポーツ課総務担当分は以上です。

続きまして、学校施設担当分の主な事業実施概要について説明いたします。

4ページ以降になりますが、近年の猛暑に対する抜本的な熱中症予防対策として町内各小中学校に空調設備を整備するための実施設計を行いました。

設置工事は令和6年度中の完了を目指し順次進めているところです。

次に、中春別小学校及び野付中学校において、省エネ、衛生環境の改善を図るため、学校施設環境改善交付金を活用し、校内の照明を全てLED化、トイレを洋式化しています。

また、開閉に一部不具合のあった中春別中学校の屋体排煙窓を、北方領土隣接地域振興事業補助金を活用して補修し、機能復旧を図っております。

学務・スポーツ課主幹
(立澤雅彦君)

その他、各学校施設におきまして各種保守点検や小規模修繕を実施し、適切な施設管理に努めてまいりました。

施設関係の主な実施内容につきましては学務・スポーツ課施設 4 ページに一覧でまとめております。

なお、評価については、すべての事業実施済みとして、○を付しています。

以上で学校施設担当の概要説明を終わります。

引き続き、スポーツ推進担当の実績報告について説明いたします。

ページはスポーツの 1 ページから 14 ページとなっています。

内容につきましては、ソフト事業が 10 事業、施設の整備事業が 7 事業となっており、ソフト事業では A 評価が 5 事業、B 評価が 3 事業、C 評価が 1 事業、施設の整備が 7 事業実施済みとなっております。

スポーツの 6 ページをお開きください。

パイロットマラソンの充実ですが、コロナ後も参加人数が減少をたどっていますので、今年度につきましては新たな内容を盛り込んで開催を予定しています。

学務・スポーツ課は以上です。

学校教育課長
(池田卓也君)

続きまして、学校教育課分について説明いたします。

学校教育・適正化等担当分につきましては、学校教育課 1 ページから 3 ページの 6 事業、教育支援担当分につきましては、学校教育課 4 ページ、5 ページの 3 事業となります

この中から今回は、学校教育課 3 ページ上段の Let'sChallenge 学習支援事業と、4 ページ上段のいじめ・不登校問題対策事業について説明いたします。

両担当分を一括で説明します。

はじめに、Let'sChallenge 学習支援事業です。

資料の学校教育課 3 ページをお開き願います。

本事業は、子育て支援の充実のための保護者負担軽減、加えて、町内児童生徒の自律的な学びの育成を図ることを目的として、漢字、算数・数学、英語検定の検定料の助成を行っています。

また、令和 4 年度からは、国語、算数・数学、英語のタブレットドリルを導入しています。

評価指標は、受検者数の実績によるものとし、令和 5 年度については目標値 800 名に対し、528 名の受検があり、目標を下回ったことから B 評価としています。

これは、各種検定の取得者が増加したことにより、受検者が減少したものと考えられます。

生涯学習課主幹
(恒川敦史君)

なお、積極的な受験を促すため、令和6年度から各種検定の助成の上限をそれぞれ1回から2回に変更しています。

次に、いじめ・不登校問題対策事業です。

資料の学校教育課4ページをお開き願います。

令和5年度については、教育支援センターふれあいる一むの開設実績からB評価としています。

理由としては、短時間勤務の指導員3名体制で対応していたところ、急な勤務変更等により、開室できない日が生じていたためですが、通級児童生徒の支援への影響を考慮し、令和5年8月から1名、本年5月からはさらにもう1名指導員を増員して支援体制を整えています。

これにより、本年7月からは週5日の開室としており、令和6年度は目標に近い数字になることを見込んでいます。

学校教育課の説明は以上です。

続きまして、生涯学習課分について説明いたします。

評価の内訳につきましては、A評価が5事業、B評価が8事業、C評価が4事業、E評価が2事業となっております。

生涯学習課につきましては、抜粋して2つの事業について説明をさせていただきます。

それでは、生涯学習5ページをお開きください。

一つ目は、青少年芸術劇場小公演ですが、令和5年度につきましては、教職員互助会補助を活用して行う予定でありましたが、日程的な調整が難しく実施を見送ることとなったことから、未実施ということでE評価としております。

次に、二つ目ですが、生涯学習6ページ下段の少年少女ふれあいの翼になりますが、令和5年度につきましては、受け入れの年となっております。枚方から15名の中学生を受け入れ、別海町側からは、16名の中学生と3名の高校生で対応を行っております。

評価はAとしております。

なお、令和6年度につきましては、枚方への訪問の年となっております。すでに中学生16名は決まっております。今年の8月5日の出発に向けて現在準備を進めているところとなっております。

以上で生涯学習課の説明を終わります。

給食センター主幹
(平下奈津子君)

続きまして、学校給食センターです。

給食センターの1ページをお開きください。

給食センター運営経費、賄材料費です。

令和5年度も、物価高騰等により食材の値上がりがありましたが、

中央公民館長
(福原義人君)

多くの新メニューや行事食メニューを提供できるように努め、日本の伝統的な食文化の継承につながるような献立になるよう工夫をしています。

また、町内産の食材を２種類以上使用した、べつかい給食を３回実施しています。

食材の値上がりにより、賄材料費で購入した町内産食材は約１５．２４％と使用率は伸びていませんが、多くの町内産を使用するように努め、町内産のバターや牛乳、チーズ、鮭、ホタテを使用したメニューを数多く取り入れ工夫しています。

学校における食育の推進を図る観点から、学校給食を活用した食に関する指導を効果的に行えるよう、学校給食の献立内容の充実に努めています。

以上です。

続きまして、中央公民館所管分の主な実績報告について御説明します。

令和５年度は、全体でソフト事業が２２事業、ハード事業が１事業あり、そのうちＡ評価が７事業、Ｂ評価が９事業、Ｃ評価が３事業、評価できなかったとするものが３事業となっています。

資料は、２２ページにわたりますが、中央公民館３ページ下段をご覧ください。

公民館各種利用サービスの促進ですが、評価はＢとしていますが、コロナの影響が緩和されたことや、利用に関して様々な工夫を講じたことなどから年間利用者目標数を３８，０００人のところ、目標値を約４，０００人、昨年度実績値を７，０００人上回る、４２，１１３人となっています。

これからも引き続き、町民をはじめ多くの方々に御利用、集える場となるよう学びも含めた、機会の提供に努めてまいります。

以上で中央公民館の説明を終わります。

西公民館長
(小村茂君)

続きまして、令和５年度西公民館事業の実績報告について、ご説明申し上げます。

令和５年度では２０のソフト事業を展開し、実施後の評価につきましては、Ａ評価が１５事業、Ｂ評価が４事業、Ｃ評価が１事業としております。

特に、今回は西公民館３ページにあります、公民館利用サービス促進事業がＣ評価となりましたが、西公民館の利用者数において、令和４年度ではコロナウイルス感染症拡大に伴う地域情勢の変化により、西公民館利用者数の目標値を前年度実績を基に低く設定する等、

東公民館長
(大坂恒夫君)

社会情勢に応じた対策を講じてきたところ、令和5年度にはコロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことで、目標値を当初計画のとおりに戻しております。

コロナ禍からの地域活動の変化やサークル活動の低迷下の影響もあり、西公民館利用者数が、すぐには回復せず伸び悩んだ事が目標値を下回る原因となりC評価としております。

今後、西公民館事業の実施にあたりましては、住民ニーズの把握に務めることや、地域サークルや団体等と協力しながら、地域住民と創る西公民館運営を目指し、地域の方々が積極的に足を運んでいただける魅力ある運営を展開し、西公民館利用者数の増加につなげたいと考えております。

なお、詳細な事業内容につきましては資料にて御確認いただきますようお願いいたします。

以上で西公民館の説明を終わります。

続きまして、東公民館分について説明いたします。

東公民館は1ページから17ページです。事業件数は17事業で、ソフト事業16件、ハード事業1件となっております。

その中でも、目標人数に達しなかったことでB評価となりましたが15ページをお開き願います。

子ども餅つき大会ですが、令和4年度までは、年中行事にちなんだ事業を親子で楽しく参加できる催しを行い、伝統文化の継承と青少年の健全を図り、地域団体と連携し異世代交流を図っていましたが、令和5年度からは、寿大学の高齢者にも参加していただき、色々な指導をいただきながら、例えば、もちの上手な丸め方や鏡餅のつくり方、お雑煮の味付け等と本当の意味での異世代交流が図られた事業を実施できたことが大変良かったと思います。

なお、各評価につきましては、ソフト事業でA評価が11事業、B評価が2事業、評価を伴わない事業が4事業となっています。

以上で、東公民館分の説明を終ります。

図書館長
(堺啓君)

図書館の実績について説明いたします。

令和5年度は、計22件のアクションプログラムがあり、うちソフト事業16件につきましては、A評価が8件、B評価3件、C評価2件、D評価1件、評価なしが2件です。

また、ハード事業は6事業すべてが○となっています。

図書館5ページから7ページにかけてですが、ホームページやSNSで情報発信を行うとともに、令和5年度は河崎秋子さんの直木賞受賞関連の特別展示や、別海高校野球部の甲子園出場に関連した

生涯学習課主幹
(恒川敦史君)

特別展示など毎月の展示以外の特別展示を実施し利用促進を図っています。

続いて郷土資料館分です。

まず業務担当分についてです。

業務担当は、16件のアクションプログラムがあり、ソフト事業15件、ハード事業1件となっています。

ソフト事業15件につきましては、A評価が10件、B評価が4件、C評価が1件となっています。

内容につきましては、施設の一般公開や教育普及事業、収集所蔵資料の整備と調査研究についての項目であり、おおむね当初の目標を達成しているものと判断しております。

事業については、1件のみ説明いたします。

業務担当の11ページをご覧ください。

郷土学習推進に関わる刊行物の作成です。

令和5年度は、アイヌ施策推進事業として、内閣府からの交付金を受け、アイヌ語通辞加賀伝蔵物語を刊行することが出来ました。

子どもから大人まで活用いただけるよう教育普及に役立てていただきたいと考えております。

次に文化財担当分は、7件のアクションプログラムがあり、いずれもソフト事業となっています。

評価につきましては、A評価が3件、B評価が2件、C評価が2件となっています。

このうち文化財担当3ページ、C評価の奥行地区文化財保存整備事業について説明します。

入館者数も目標値を越えており、予定していた事業もすべて実施しましたが、令和5年度策定予定であった奥行臼史跡公園整備基本計画については、最終的に案段階にとどまったことから、評価をCとしました。

史跡公園については一旦棚上げし、クラウドファンディングなどで財源を確保しながら、計画案に基づいて緊急度の高い建物から修理工事などの整備を行っていくことにしています。

以上です。

続きまして、生涯学習研究所分になります。

評価の内訳につきましては、A評価が1事業、B評価が1事業、C評価が1事業、D評価が1事業となっております。

研究所につきましては、抜粋して1つの事業について説明させていただきます。

教育長
(相澤要君)

研究所 1 ページをお開きください。

上段の、育てよう別海町の学びの木ですが、令和 5 年度につきましては、2023 年度特記事項にも記載しておりますが、これまで両面で 2 本の木となっていたものを内容をよりわかりやすくするため、2 本の木を 1 本に整理しております。

以上で、生涯教育研究所の説明、議案第 1 号の内容説明を終わります。

ただ今、議案第 1 号について内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたら、お受けしたいと思います。

何かありませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長
(相澤要君)

御質問がなければ採決をさせていただきます。

議案第 1 号について原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長
(相澤要君)

異議がないようですので、議案第 1 号について原案のとおり決定することといたします。

続きまして、議案第 2 号別海町青少年問題協議会委員の任命について説明をお願いいたします。

生涯学習課長
(木戸口誠君)

議案第 2 号別海町青少年問題協議会委員の任命について説明いたします。

議案書 2 ページをお開き願います。

本協議会については、地方青少年問題協議会法により青少年の指導、育成、保護及び矯正に係る総合的施策に関する必要な事項を調査審議、或いは関係行政機関相互の連絡調整等を図ることを目的に設置できるとされており、当町におきましても、関連する行政機関の職員等の 12 名の方々を任命しております。

この度、令和 5 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの 2 年間、任命しておりました、前別海町小中学校 PTA 連合会会長の村山和哉氏から、会長の交代により、その職を辞任したい旨の届け出が本年 6 月 30 日付けでありましたことから、その後任として、現会長である伊藤基一郎氏を新たに委員として任命するものであります。

任期は、前任者の残任期間である、令和 6 年 7 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの 9 か月間となります

以上で、議案第 2 号の内容説明を終わります。

教育長
(相澤要君)

議案第 2 号について内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたら、お受けします。

教育長
(相澤要君)

何かございませんか。

(「なし」の声あり)

御質問等がなければ採決いたします。

議案第2号について原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長
(相澤要君)

異議がないようですので、議案第2号について原案のとおり決定することといたします。

－【その他】－

教育長
(相澤要君)

それでは日程第5その他に入ります。

事務局から何かありませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長
(相澤要君)

それではその他、委員の皆様方から何かありますか。

(「なし」の声あり)

教育長
(相澤要君)

それでは、本日予定をしておりました案件について全て終了でございます。

これをもちまして、令和6年第6回教育委員会議を閉会いたします。

皆様大変お疲れ様でした。

－【閉 会】－